

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月18日

計画の名称	安心・安全な暮らしのできる山口市の実現（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	山口市												
計画の目標	下水道整備を行い、水害に強い都市をつくり、安心・安全な暮らしのできるまちの実現を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	171	A	171	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	①長寿命化を計画的に推進し、安心安全な都市づくりのため、本整備計画期間内において、下水道施設(処理場)の長寿命化対策達成率を22.2%(H30当初)から100%(H31)に増加。 ①下水道施設(処理場)の長寿命化対策達成率 =(長寿命化対策完了済箇所数)／(本整備計画期間内に長寿命化計画に基づき改築すべき箇所数)	222‰	‰	1000‰

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	山口市	直接	山口市	終末処理場	改築	処理場整備事業（小郡浄化センター）	建設工事（フロア脱臭棟等耐震補強，外装）	山口市	■	■				171		策定済
											小計						171		
											合計						171		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
山口市社会資本総合整備計画評価実施要綱に基づき、事後評価委員会を設置し、事後評価を実施	事業終了後
	公表の方法 山口市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	長寿命化計画に基づき改築することとしていた9施設の内、8施設において改築を実施したが、小郡浄化センターの高度処理化については、実施時期を延伸することとした。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

引き続き下水道施設を計画的に管理をすることによって、安心、安全な暮らしのできるまちの実現を目指す。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	1000‰
	最終実績値	889‰
		小郡浄化センターの高度処理化については、実施時期を延伸し、改築を実施しないこととしたため、目標値達成に至らなかった

計画の名称	安心・安全な暮らしのできる山口市の実現(防災・安全) (重点計画)	
計画の期間	平成30年度～平成31年度 (2年間)	交付対象 山口市

